

令和5年度 大野市文化財保存活用地域計画推進協議会

令和5年6月28日(水) 午前10時～

於: 結とびあ201・202号室

1 教育理念唱和

2 委嘱状交付

3 教育長あいさつ

4 会長あいさつ

5 議 事

(1) 令和4年度 措置(事業)の進捗について 資料 No. 1 資料 No. 2

(2) 令和5年度 措置(事業)の推進について 資料 No. 1 資料 No. 2

(3) 団体等の活動紹介 資料 No. 3

6 その他

7 閉会

大野市教育理念

明倫の心を重んじ 育てよう おおのびと 大野人

人としての生きる道を明らかにし、進取の気象を育てた明倫の心は、いつの時代においても変わらない大野の学びの原点です。

私たちは、この心を大切にして、優しく、賢く、たくましい大野人になるため、学び、育てることに努めていきます。

平成21年3月 大野市教育委員会

明倫（めいりん）とは

大野藩第7代藩主土井利忠（1811～1868年）は、藩の政治や経済の建て直しには、新しい知識を学んだ人材が必要であるという考えに基づき、弘化元年（1844年）に藩校「明倫館」を開設しました。

明倫館の「明倫」という言葉は、「皆人倫を明らかにする所以なり」に由来し、人の生きる道を明らかにすること、すなわち、人として守り、行ふべき道を明らかにすることを指しています。

明倫館は、当時としては珍しく、武士の子弟に限らず、広く一般家庭の子どもたちにも門戸を開いて学ばせていました。そして、ここで育った人材は、大野藩の商業や鉱業などを盛んにし、藩財政の再建に大きく貢献したと言われています。私たちは、この史実に基づいて、大野の教育の全てを貫く普遍の理念を「明倫」と定めます。